

教育委員会会議 令和5年11月定例会 会議録

(8:57)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 【取組の内容】PBL×ICTの利活用について〔西小学校〕

西小学校から事例を紹介

4. 会議録の署名者の件について

5. 前回会議録の承認

全員賛成

6. 教育長等の報告

①令和5年度12月補正予算要求について（教育総務課・こども保育課）

概要説明（資料6-1）

11月20日に議会へ議案として送付させていただいたものです。人件費については、当初予算の時期に各課の人員が固まっていない中で、要求をしているので、実際の各課の実情と差異が生じています。そのため、教育総務費と保健給食費の予算について実情に合わせた補正をさせていただいています。また、事業費の要求では、教育総務課所管の予算では教育振興費（姉妹校交流事業）として、南小学校と宮古島市の平良第一小学校と姉妹縁組の取組が今年度60周年を迎え、2月に平良第一小学校の児童が、本市に訪問されるので、記念事業の一部分を本市の方で補助させていただくためのものです。特定財源の35万円は、県からの補助になります。中学校費の学校管理費で計上している工事請負費は勝北中学校のテニスコートの保守改修工事のための費用です。実際には、12月議会に予算計上しているので、工事は年明け以降に着手をし、工期は、令和6年5月中旬頃の完了を予定しています。12月補正要求額は849万7千円を計上していますが、令和6年度にも事業費を計上するので総額2100万程度の事業費になると考えています。保健給食課所管の予算では、工事請負費の減額で、高田小学校の給食配送車両を通すため橋梁を改修した場合、車高に支障がない程度の勾配が取れないため他の方法を検討することになりましたので、減額をしています。

こども保育課では、人件費の減額をしています。幼稚園教育振興費については、私立幼稚園連合会への補助金です。明星幼稚園と美作大学附属幼稚園、しらゆり幼稚園の3園は全園通園バスを運行し、本市の教育環境の向上や利便性に寄与いただいています。新制度に移行した園については、国県市から通園送迎加算が支給されていますが、新制度に移行していない2園については補助がなされていない状況なので、安全面等に配慮してもらうための補助を出すものです。

7. 議事

(1) 報告

①岡山県教育関係功労者表彰受賞（つやま西幼稚園）および岡山県フッ化物洗口モデル事業の実施（幼稚園）について（こども保育課）

概要説明（資料7-1-1）

令和4年度につやま西幼稚園は岡山県人権学習拠点校に指定され、「『やってみよう』と心が動き、夢中になって遊ぶ幼児をめざして～保育記録を通して環境構成や教師の援助を探る～」を研究主題に設定し取組を行いました。令和4年10月には、公開保育を開催し、令和5年8月には公開保育の実践発表をしたところですが、その取組内容が評価され岡山県教育関係功労者表彰を受賞しました。また、岡山県フッ化物洗口モデル事業の実施をつやま東幼稚園とつやま西幼稚園で開始しました。歯科医師会からも推奨されている取組で、幼児期の歯が生えかわる時期に、フッ化物を30秒程度うがいするものです。現在は、年長児の希望者のみの実施としています。

②公立4園での交流会・給食体験について（こども保育課）

概要説明（資料7-1-2）

公立4園（つやま東幼稚園・つやま西幼稚園・勝北風の子こども園・みどりの丘保育所）での交流会と給食体験を行いました。10月19日につやま東幼稚園の年長児が勝北風の子こども園に訪問し、10月30日につやま西幼稚園の年長児がみどりの丘保育所へ訪問し、一緒に遊んだり給食を食べたりしました。4園での交流会は初めての取組です。給食については、幼稚園の園児たちは近隣の小学校へ学期ごとに1回程度訪問し、体験をさせていただいています。今回は、同年代の子ども同士の実施でしたが、好き嫌いせず食べることができたり、おかわりをしていたり、非常に有意義な取組になりました。

8. その他

(1)各課からのお知らせ

①津山市教育委員会通信12月号について（教育総務課）

津山市教育委員会通信12月号を作成しました。表面の上段には、11月9日に実施した教育委員による行政視察についての記事を掲載しており、下段には体制整備の基本方針についての説明会を開催したことを掲載しています。10月16日から各中学校ブロックでの説明会を行い、保護者や地域の方に参加いただきました。今後も説明会を随時開催し周知をしていきます。裏面には、「食生活についてのアンケート」調査結果についてとつやま西幼稚園が令和5年度岡山県教育関係功労者を受賞したこと、津山市立図書館が開催していた津山市「図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰式が行われたことについての記事を掲載しています。

②令和5年度子ども観光ガイド育成塾について（学校教育課）

第5回目となる、令和5年度つやま子ども観光ガイド育成塾を行いました。本事業は、津山市の歴史・伝統・文化・観光資源等に関するテーマに合わせて、講義や現地見学等を行い、実際に観光地で発表や案内をすることを通して、ふるさと津山に誇りと愛着をもてる子どもの育成を図るものです。今回は市内小中学校の児童生徒8名が参加し、本年度のテーマである「津山の牛肉 食文化のひみつ」を通して、各々がガイドを行い津山市の魅力を知ることができたと思います。

③給食だよりについて（保健給食課）

給食だより11月号を発行しました。和食文化国民会議が11月は和食月間と位置づけており、11月24日が「和食の日」なので、イチオシ給食メニューは五目煮豆を掲載しています。給食では、和食の献立の残食が多い傾向にありますが、給食で和食を提供することで家庭でも話題にしてみたいと思っています。右側には、牛乳の残量調査を学校で実施しているので関連した記事を掲載しています。また、リクエスト給食や保護者へ給食費の一部を公費負担していることについてのお知らせを記載しています。

④津山っ子こころのふれあいトークについて（次世代育成課）

津山っ子こころのふれあいトークを令和5年12月2日に津山市総合福祉会館で開催します。市内9校から各2名ずつ参加し、将来の夢や学校生活、現代社会について自由なテーマで日頃思っていることや感じていることを発表します。発表後には意見交換を行い、開催後には記録集を作成する予定です。

⑤こころの子育てフォーラムについて（次世代育成課）

津山市教育相談センター鶴山塾が主催のこころの子育てフォーラムを11月25日に津山東公民館で開催します。講師に臨床心理士の植山起佐子さんをお招きし「子どもの心を知るために～思い出そうあなたが子どもだったとき～」と題し講演をしていただきます。

⑥津山市青少年育成センター 相談・支援業務概要について（次世代育成課）

津山市青少年育成センター相談支援事業概要について報告します。電話相談については、10月までに不登校、ひきこもり等についての相談が延べ93件ありました。不登校、ひきこもりについての相談が大半で、家族からの相談が61件あり、電話相談から来所相談に繋がることもあり、切れ目のない支援に努めています。来所・メールでの相談は、引きこもりの家族からの相談が多く寄せられゲーム依存症についての相談もあります。また、継続した面談も、不登校や引きこもりについての支援をして

います。学び直しの事業については、まなびカフェと呼んでおり現在3名の方が利用しています。市内公民館で学習したり、市役所内で学び直しをしています。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっているが、次回定例会は令和5年12月20日(水) 13:30から開催。
全員賛成により決定

(3) その他

9. 閉会

(10:20)